

2022年6月20日 第424号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動「19日」行動に800人

国連憲章、9条いかした平和外交で戦争しない国づくりを！
立憲野党は共闘し、参議院選で改憲派を3分の2割れに！

総がかり行動実行委員会は6月19日、「参院選勝利！ロシアのウクライナ侵略反対！即時撤退！改憲発議反対！軍拡やめろ！辺野古新基地建設中止！くらしといのちを守れ！6・19国会議員会館前行動」を行い、日曜日ということもあり800人が参加しました。社民党の福島みずほ参議院議員、日本共産党の宮本徹衆議院議員、立憲民主党の大河原雅子衆議院議員があいさつ。19日行動に連帯して、4月から韓国の日本大使館前で9条はアジアの宝と行動している韓日和解と平和プラットフォームの共同代表・韓国進歩連帯常任代表のハン・チュンモクさんのメッセージが読み上げられました。



総がかり行動実行委員会共同代表の小田川義和憲法共同センター共同代表(全労連顧問)が主催者あいさつ。17日に出された福島原発事故で国に損害賠償を求めた集団訴訟で、最高裁が国の責任を認めない判決を言い渡したことについて「最終責任を負う者がいない。無責任な原発推進にNO！を突きつける運動を強めよう」と強調。「参議院選挙では、戦争する国づくり、軍事拡大を言う改憲派に3分の2の議席を許してはいけぬ。軍事費2倍化、敵基地攻撃能力保有のためには、医療費負担の倍加か、消費税を12%にするか、国債を増やすかだ。改憲派の議席を一つでも減らすため、毎日が投票日という構えで奮闘しあおう」と呼びかけました。

ジャーナリストの志葉玲さんは、4月にウクライナに行った時の悲惨な状況を報告。「ロシアの戦争犯罪は許されない。プーチンはそれをなかったことにしようとしている。岸田首相ら改憲派は、この戦争を利用して火事場泥棒的に改憲や軍事費倍加をねらっている。国連憲章と9条のすばらしさをこれまで以上に市民に訴えて、日本から声をあげていこう」と呼びかけました。

市民連合の福山真劫さんは、「今回の野党共闘での1人区の候補者一本化は不十分ではあるが、一本化できた12区の選挙区でがんばろう。改憲派を3分の2割れさせるため、複数区や比例では、立憲野党の勝利をめざし、それぞれの立場で、地域でがんばりあおう」と訴えました。

安保法制違憲訴訟の会の内田雅敏弁護士は、福岡地裁で出された小泉首相の靖国神社参拝違憲判決について話し、「立憲主義、良心に従って判決を出させる運動をしていくことが重要。安保法制が違憲、立憲主義に違反すると訴え続けていく」と強調しました。

●岩手

憲法のこと分かる動画 機関紙で紹介

憲法のこと分かる動画

「戦争する国づくりにストップ！ 憲法を守り、いかに共同センター（略称：憲法共同センター）」の「憲法連続学習シリーズ」ビデオ。
現在の情勢と「改憲」の問題や自民党の狙う「敵基地攻撃能力」の問題などがわかります。職場・地域で学んで、憲法と平和を守ろう。

① 教えて！伊藤良井弁護士 自民党の改憲草案って何？
（伊藤 良井・伊藤繁樹弁護士・弁護士）（前編12分・後編20分）

② コロナ対策と憲法～医療崩壊はなぜ起きているのか
（立川相互病院ほか）（18分）

③ 憲法とは何か？ 憲法の力とは？～新しく有権者になった君へ
（渡辺 浩氏・一橋大学名誉教授）（28分）

④ 敵基地攻撃能力って何
（藤野 明氏・長崎大学准教授ほか）（13分）



いわて労連は、機関紙で憲法共同センター学習動画について紹介し、学習を呼びかけています。

みなさんも憲法共同センターの学習動画をご活用ください。

●兵庫

「憲法変えたらあかん！」

神戸市須磨区の「9条の会」共同行動

神戸市須磨区の「9条の会須磨区連絡会」は、6月3日昼、同区名谷駅前広場で「9条改憲NO！ ロシアはウクライナから撤退せよ」と行動を行いました。

約30人が参加し、「ウクライナへのカンパ」も同時に行い約5000円が寄せられました。当日は30度近い暑さで人の出が少なく、署名は思ったより集まりませんでした。

今後も、須磨区内の主要な駅前などで、引き続き行動する予定です。



●当面の行動

- 7月14日(木) 総がかり行動 ウィメンズアクション 18時～ 有楽町イトシア前
- 7月19日(火) 総がかり行動 19日行動 18時30分～ 国会議員会館前
- 7月22日(金) 総がかり行動 署名宣伝 18時～ 新宿駅西口